

議会広報広聴委員会記録

令和7年1月14日（火）
13時01分～14時46分
第4委員会室
（オンライン併用）

【出席者】 村武委員長、村木副委員長、
肥後委員、大谷委員、三浦委員（オンライン）、沖田委員、川上委員、
上野委員、西田委員、川神委員

【議長団】 笹田議長

【事務局】 下間局長、村山書記、小寺主任主事

議題

1 はまだ議会だよりminiについて……………資料1

(1) 第35号掲載内容及び原稿担当

(2) その他

2 議会報告会及びはまだ市民一日議会の実施について……………資料1

(1) 令和7年度実施計画

(2) その他

3 高校生との意見交換会について……………資料2

(1) 実施内容

(2) その他

4 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[13 時 01 分 開議]

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。本日は10名で定足数に達している。三浦委員よりオンライン参加の申請があったので、オンラインで参加いただいている。では議題に入る。

1 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第35号掲載内容及び原稿担当

○村武委員長

書記から説明をお願いします。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

議会だよりminiの掲載内容について、候補がいくつか上がっている中から二つ選ぶに当たり、皆の意見をいただきたい。

(以下、掲載項目について協議)

(2) その他

○村武委員長

議会だよりminiについて、その他何かあるか。

(「なし」という声あり)

次の議題に入る前に、暫時休憩する。

[13 時 09 分 休憩]

[14 時 26 分 再開]

2 議会報告会及びはまだ市民一日議会の実施について

(1) 実施内容

○村武委員長

議会報告会と、はまだ市民一日議会（以下、市民一日議会）を、今年は改選の年になるのでどのように進めていけば良いか、会派でも意見を聞いていただくようお願いしていたので、各会派からの意見をいただきたい。

○村木副委員長

山水海では、議会報告会においては今までと制度を変えて、通年期間を設けたいと考えている。具体的には各まちづくりセンターに日程とテーマを決めていただき、

そこへあらかじめ編成した班が伺って議会報告会を行う。市民一日議会においては今の議会広報広聴委員会でやるべきということもあり、6、7、8月あたりで開催できればと思っている。3年前の改選期には7月に開催された事例もあり、すでにある程度の形も決まっているので、6月または9月の定例会議において報告できれば良いと思う。

○川上委員

創風会は特段意見は出なかったなので、皆の意見に合わせる。

○大谷委員

議会報告会または地域井戸端会については例年のとおり開催で良い。しかし班の人数はできるだけ増やし、多角的に返答できるのが望ましいという意見が出た。市民一日議会については改選後のほうが好ましいとの意見ではあったが、ただし全体として現体制でやるということであれば、早い時期のほうがよろしい。初回にやった7月実施くらいが望ましいとは思う。

○村武委員長

公明クラブからは、議会報告会は通年でやったらどうかと提案いただいた。それを進めていく上で、まちづくりセンターから議会報告会の依頼を受けてこちらから出向くのはどうかという意見をいただいた。市民一日議会に関しては、5、6月頃の開催でどうかとのことである。

碧い海からは、市民一日議会については5、6月の開催で良いのではないかとのことだった。

各会派から意見をいただいたが、結構分かれている。議会報告会と市民一日議会どちらも実施ということは共通だったが、時期と内容にばらつきがある。改選が控えているためなかなか難しいが、私の意見としては今の皆の意見を聞き、議会報告会を通常の5月に実施し、市民一日議会も今のメンバーで進めていくので改選前にできたら良いと考えている。第1回も7月に開催したので、7月あたりに市民一日議会を開催してみてもどうかと考えている。

どちらも市民から意見をいただき、それに対して議会から返事などしなければいけないが、この日程なら今のメンバーで返していけるのではないかと考えている。それに対してご意見をお願いします。

(「それで良い」という声あり)

事務局、この日程で進めて良さそうか。もしこれで進めるなら広報などの日程を教えていただきたい。

○村山書記

議会だよりは5月発行分にどちらも載せる形になるかと思う。地域井戸端会については、4月からまちづくりセンターに貼り出しての周知と5月の広報、おそらく市民一日議会もほぼ同じ時期になる。また、市民一日議会5月下旬頃に募集を締め切って委員会を開き、10名以上の応募があれば抽選を実施して10名を決める。7月のどこでやるかによるが、基本的には9月定例会議を経て市民一日議会発言者へ意見を返す流れになると思う。

○村武委員長

そういった流れで進めていきたい。これに向けて委員会でも話し合いや準備をしなければいけないので、皆にはご協力をいただきたい。お願いできるか。

(「はい」という声あり)

(2) その他

それでは議会報告会及び市民一日議会に関して、ほかに何か意見があればお願いします。

○西田委員

地域井戸端会の日程と役割分担は、視察などほかの日程との調整があるため、できるだけ早く分かるとうありがたい。

○村武委員長

承知した。議会報告会の班編成をまず早く決めていかなければいけない。

○大谷委員

最低限、この時期とこの時期の間に調整するという期間設定をしていただくと、一応そこは空けるようにする。

○村武委員長

承知した。ほかにあるか。

(「なし」という声あり)

3 高校生との意見交換会について

(1) 実施内容

○村武委員長

資料を参照されたい。前回までのところで当委員会でも高校生との意見交換会の実施について話をし、ご了解をいただいたところである。開催日時等が決まったのでご案内する。

開催日時は3月24日月曜日、14時から16時。2時間は少し長いかもしれないが、大体このあたりで実施したい。開催場所は浜田市まちなか交流プラザである。内容については、はまだ協働学舎ファンタス（以下、ファンタス）からご提案や調整いただいているので、司会進行はファンタスにお願いしたい。

高校生の参加者については、ファンタスから浜田市魅力コーディネーターに依頼していただき、コーディネーターから各高校にご案内していただくことになっている。内容は主に、高校の授業の中でPBLという探求型学習をしておられる方に研究内容などを発表していただく。それを我々議員が聞いて、質問や意見交換をするよう考えている。参加人数は大体15人程度を想定しておられる。議員側は昨年の大学生との意見交換会と同じように、一応全議員が対象としていきたい。

今後の流れは書いてあるとおりである。ご意見があればお願いします。

○川上委員

報告書はどなたが作られるのか。ファンタスカ。

○村武委員長

昨年の大学生との意見交換会のときも、どういった意見が出たのか各議員に書いていただいた。去年はグループごとで報告書を上げていただいたが、今回はどうするかもう少し詰めていきたい。

○川上委員

議員はどこでも好きな席へ座れるので、内容が特定できないのではないかと。

○村武委員長

この報告書は意見交換会に参加しての報告なので、議員が書くものと思うが。

○大谷委員

5グループ程度が発表することだが、その発表は同時か順番か。5グループが同時に発表するのであれば一つしか聞けないが、順番に発表にするなら全部聞ける。どういう体制でされるのか。

○村武委員長

全グループの発表をまず全員で聞いて、気になったグループのところへ行ってもう一度そこで深掘りするのだと私は考えていたのだが。そうすると、その場でどこへ行くか分からないので誰が報告書を書くか分からない、と川上委員は言われているだろう。

○川上委員

そういうことである。

○村武委員長

そこはもう一度確認してから決めて、皆にご報告したい。基本的にこの流れでよろしいか。

(「はい」という声あり)

日程のこともあるので、2月7日の全員協議会にて全議員に周知したい。それまでには先ほどの点も確認しておく。

(2) その他

○村武委員長

高校生との意見交換会について、ほかに何かあるか。

(「なし」という声あり)

4 その他

○村武委員長

その他、何かあるか。

(「なし」という声あり)

次の開催は2月19日水曜日、13時30分から行いたいと思うが、皆のご都合はよろし

いか。

(「はい」という声あり)

では2月19日水曜日の13時30分から行うので、よろしくをお願いします。

以上で議会広報広聴委員会を終了する。

[14 時 46 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 村武 まゆみ